

2枚のうち1

問題番号			正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	作者名	ジャクソン・ポロック	ポロック もよい	4	
			作風	絵の内部に入り、無意識になって心の自由な流れを表現しようとする、創造過程の行為そのものを重視した表現。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
		(2)	作者名	ピエト・モンドリアン	モンドリアン もよい	4	
			作風	水平線と垂直線と三原色と白黒のみを用いて、普遍的な単純で力強い構成の表現。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
	2		(ア)	(b)	全部合っているものだけを正答とする。	10	
			(イ)	(d)			
			(ウ)	(e)			
			(エ)	(c)			
			(オ)	(a)			
	3	(1)	霞のような模様を描くことで画面を区切り、時間の経過や場面の転換を表現する技法。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各8×2	
		(2)	建物の屋根や天井、壁などを取り払い、斜め上方から人物や室内を描く技法。				
	2	1	参考作品	次の点を踏まえて、参考作品を描くとともに、制作意図を書いていること。 ・いつ、どこで、誰が使うかなど場面や状況を踏まえて、使いやすさや利用しやすさがある。 ・「使っていて楽しい」、「見ていて心地よい」など使う人が日常の中で感じることができるような美しさなどとの調和がある。 ・木の性質や特徴を考えている。 ・スプーンとしての機能がある。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。 参考作品と制作意図が対応しているものだけを正答とする。	30
			制作意図				
2	2	・刀を持たない手はスプーンを押さえるようにし、刀の前には置かない。 ・彫刻刀は常に前方へ進めて彫り、手前に向けたり、横に向けたりしない。 ・使わない彫刻刀はいつもケースの中に入れる。 ・彫刻刀を持ったまま振り向かない。 ・彫刻刀の劣化の点検をする。 ・彫刻刀に番号を記入し、管理する。		2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	12		

中学校美術科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意		配 点	
3	1		次のア及びイに示されている事項を、それぞれ少なくとも一つは含むこと。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	10	30	
		ア	・材料の性質や質感 ・形や材料、光などが感情にもたらす効果 ・構成の美しさ ・余白や空間の効果、立体感や遠近感				
		イ	・造形的な特徴などを基に全体のイメージで捉える ・作風や様式などの文化的な視点で捉える				
	2	知識	形や色彩、光、空間や遠近感、アングルなどの効果や、被写体の印象や特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	各 10 × 2		
		思考・判断・表現	身近な風景や場面などを深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどを基に、見る角度や距離、視点を変えるなどして主題を生み出し、撮影しながら、効果的に表現するための構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。				
4	1	(ア)	生活や社会		各 5 × 3	30	
		(イ)	対象や事象				
		(ウ)	情操				
	2	様々な対象や事象からよさや美しさなどの価値や心情などを感じ取る力。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	15		
5		次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確に捉えて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。				各 12 × 4	48